

# たけふ

TAKUSUI  
No. 736

2

February, 2018

発行 (一財)兵庫県水産振興基金

兵庫の漁業人のための情報誌



JF兵庫漁連 のり加工センター (姫路市白浜町)

## 第21回 山田記念賞 表彰式・祝賀会開催

## JF兵庫漁連 のり加工場竣工

《今月の海上安全標語》～ ライフジャケット着用義務化スタート ～

いよいよライフジャケット着用義務化がスタート。違反した場合は、もちろん処罰の対象。自動車のシートベルト同様、早めに習慣づけましょう!!

**忘れずに**

**習慣づけましょ**

ライフジャケ

**LJ**

では、今月も安全操業で!



# ようこそ

「ずっと真っ直ぐに」

(ようこそとは航海用語で「宜しく候」の意。主に船を直進させるときの号令として使われる)

## つらい冬、春よ来い

日本漁船保険組合兵庫県内海支所 損害審査部次長 井田 寛



自分の「ようこそ」が掲載される拓水が発行されるころにはイカナゴ漁も解禁になり少しは春めいてきていますでしょうか。今年の冬は、例年に比べ寒さが厳しいように思え、いつもは穿かないパッチもフル稼働である。

この業界には多くの強者がおり、凍てつく冬の出漁していく屈強な漁師たちに言わせれば軟弱者と笑われるが、自分は寒さにはめっぽう弱く、寒さが邪魔をしてフットワークが重くなり、出不精(デブ性)になる。歳と体重ばかりが増えるが今年も43歳を迎える。そう、後厄なのである。昨年はきちんと厄を落とし平穏無事に1年を終えましたが、そもそも厄年の由来や起源は平安時代の陰陽道の考えに基づいて始まっているらしい。その当時の平均寿命は現在よりうんと短い、厄年を迎える頃に体調の変化や体力の衰えを感じ始め、厄払いは病気や災難に対する備え的な気持ちの準備であり、先人達の経験則に基づき風習・慣習なのかもしれない。私の周りでは、1月の中旬に厄神さんへ厄除け参りに出向く人が多いが、生まれ育った三重の松阪市には日本最初の厄除観音が祀られる「岡寺山継松寺」があり、毎年3月の最初の午の日に初午大祭と言う厄除祭が行われ、「厄をはじきさる」という縁起玩具のさるはじきが売られ、厄年の女性達が艶やかな着物姿で参加する「厄まわり宝恵かご道中行列」が催される。きものの袖を振り「厄を払い」「幸せを招き入れる」と言ういわれのある華やかな行事であり、その頃には少しは暖かくなっているだろうし、今年は春を告げる魚と共に帰省し、田舎で厄払いをしようかなと思っている。

話を戻し、厳しい寒さの中、海苔養殖は最盛期を迎えている。手軽さから朝食にはクリームやチョコなどがたっぷり入った菓子パンを食べる事が多いが、海苔の栄養価は高く、身近な存在であり地産地消を実践し、朝は白いご飯と海苔、さらにはチリメンなどの小魚を食べ、県下の漁業者が生産した、または漁獲した海の恵を体内に取り入れ彼らのように逞しくなり、食生活を改善し、冬の寒さと後厄を乗り越えて行くと思います。

## CONTENTS

No.736 February, 2018

- 2 ようこそ
- 3 瀬戸内海関係再生議員連盟総会  
(一社)播磨漁友会臨時総会
- 4 第21回「山田記念賞」表彰式・祝賀会
- 5 JF兵庫漁連 のり加工場竣工
- 6 第42回 淡路のり品評会
- 7 第55回 淡路農林水産祭  
南あわじ市水産祭り
- 8 里・海協同活動 ~明石市 かいぼり~  
大型船シミュレーター研修実施
- 9 平成30年度 兵庫県漁村子弟育英生募集  
兵庫県姫路総合庁舎改修工事に伴う事務所仮移転のお知らせ
- 10 非常投浮(簡易救助器具)説明会(但馬)
- 11 海上保安本部交通部航行安全課からのお知らせ
- 13 兵庫JCC通信
- 14 旬に想う  
大輪田塾だより



### 表紙の言葉

#### 「JF兵庫漁連 のり加工センター」(姫路市白浜町)

JF兵庫漁連が建設を進めてきた「兵庫のり加工センター」が完成しました。

場所は姫路市白浜町の妻鹿漁港、JF兵庫漁連水産加工センターの隣です。

本県ノリ養殖漁業の生産額は、平成28年度のり漁期で167億円、全国2位の生産額を誇る本県における基幹漁業です。

当加工センターが、安心・安全な「兵庫ノリ」普及に向け、消費者・生産者・組合のニーズに応える製品づくりの新たな拠点となります。



# 瀬戸内海関係再生議員連盟 総会

瀬戸内海を豊かな海とするため、平成27年10月に「瀬戸内海環境保全特別措置法（瀬戸法）」が改正施行されて2年が過ぎ、豊かな海に向けて関係者の取組状況を伺うため、1月23日参議院議員会館内で「瀬戸内海関係再生議員連盟 総会」が開催されました。

末松信介事務局長の進行のもと、冒頭、塩崎恭久会長から「美しい海と同時に豊かな海を実現しようというのが改正法の柱である。皆で力を合わせて瀬戸内を再生できるように願います。」と挨拶があり、続いて、中川雅治環境大臣からの来賓挨拶の後、瀬戸内海関係漁連・漁協連絡協議会から塩崎会長へ要望書が手渡されました。

議題として、まず、関係省庁（環境省・水産庁・国交省）と関係自治体（兵庫県・香川県）から取組発表がありました。長谷成人水産庁長官からは、「水産基本計画に、赤潮・貧酸素水塊対策に加え、栄養塩の管理に関する検討、漁場の生産力の回復維持に必要な調査を推進する」と盛り込んだ。しっかりと取り組んでまいりたい。」と発言、井戸敏三兵庫県知事は「海の窒素・リンの下限値の設定ができないか、沿岸で石積み護岸等の環境配慮型護岸の整備推進を進められないか、兵庫県環境審議会に諮問しているところ。豊かな海へご指導とご協力をお願いしたい。」と発言されました。

続いて同連絡協議会 幹事 JF兵庫漁連 田沼政男会長から、要望書の内容について、「1つめは、藻場や砂浜など生物の棲みかが沢山必要であり計画的な実行をしてほしい。2つめは、瀬戸法の附則の、栄養塩の減少と水産資源への影響や適切な管理の調査研究、を施行後5年までに必ず示してほしい。3つめに、沖は生物が湧きにくい貧栄養の状態になっている一方で見た目はかなりきれいになった。しかし、海の汚れを表すCOD環境基準はずっと横這いであり、これから豊かな海にしようという中、COD環境基準が適切なのか検討してほしい。」と説明し、「アサリの獲れる、市民で潮干狩りができる海を目指して頂きたい。」と発言されました。また、和歌山・大阪・岡山・香川

大分の各漁協・漁連の代表者5名より、「水産資源が減少する中、漁業者が一日でも早く海が豊かな実感できる対策を取り組んでほしい。」と切実な発言がありました。

その後の意見交換では、磯崎陽輔参議院議員、松本剛明衆議院議員、盛山正仁衆議院議員より、「瀬戸法の附則の調査研究について」漁業者は生活が懸かっている。役所のペースでやっていたらダメ。1年前倒し。」科学的に解明が100%終わってから対策に取り掛かってはとも間に合わない。」各省庁連携して早いスピードでやる。どうすれば改善できるのか、途中経過で行ったり来たりすればいい。」と非常に心強い発言がありました。最終的に、末松事務局長から環境省に対して「前倒しと考えるとよろしいか。水質の考え方に生物の生産性・多様性の視点は絶対必要。ここは待たなしたという判断で。結果はまた近く改めて示して頂きたい。」とまとめられました。

本紙を読まれた方からも瀬戸内海関係再生議員連盟の関係議員の先生へ、豊かな海に向けた応援、をよろしくお願ひします。◎兵庫県（近畿を含む）に関係する国会議員の出席者は次の通り。末松信介、盛山正仁、赤羽一嘉、関 芳弘、谷 公一、大串正樹、山田賢司、西村康稔、松本剛明、濱村 進、伊藤孝江、清水貴之、渡海紀三朗（代理） ※順不同、敬称略（文：JF兵庫漁連 指導部）



瀬戸内海関係漁連・漁協連絡協議会から塩崎恭久 会長へ要望書の手渡し

## （一社）播磨漁友会臨時総会 開催

1月15日（月）、一般社団法人播磨漁友会（井上仁会長・JF岩見）の臨時総会が姫路市内のホテルで開催されました。同会は毎年この時期に臨時総会を開催しており、今年も会員の播磨地区16漁協の組合長と来賓の行政、系統団体の関係者が出席しました。

開会にあたり井上会長は、新年の祝意を述べたあと、「今年は、海苔・牡蠣も順調に行われている。ライフジャケット着用義務化されるので、きっちり着用し安全操業に取り組んでいただきたい」と挨拶がありました。このあと来賓出席者を代表して兵庫県水産課 高木英男課長、JF兵庫漁連 田沼政男会長が挨拶されました。

議事では、井上会長が議長となり当該年度補正予算案及び次年度事業計画・収支予算案、会費案について審議され、3議案は総て全会一致で決定されました。



挨拶を行う井上会長



## 第21回「山田記念賞」表彰式・祝賀会 開催 ～本県水産業の発展に貢献された3名が受賞～



「山田記念賞」は、永年にわたり大きな夢と希望を抱いて本県水産業の発展に尽くされた故山田岸松氏を偲び、その功績を記念するため平成3年に創設されたもので、水産業の経営、技術に優れ、多年にわたり本県水産業の振興に貢献し、その功績が認められた方々に贈られる賞で、今回で21回目となります。

今年も（一財）兵庫県水産振興基金（東根 壽理事長）主催による同賞表彰式および祝賀会が2月6

日（火）神戸市内のホテルで開催され、県・漁協等の関係者ら75名が出席し、執り行われました。本年度受賞者は、濱野 展弥様（JF家島）、播磨孝次様（JF五色町）、瀨本晋一様（JF但馬）の3名で、当基金 井戸 敏三会長（兵庫県知事）が受賞者・団体へそれぞれ「天与」と命名された「男女漁業者立像」レリーフを贈呈しました。東根 壽理事長が主催者挨拶をされたあと、兵庫県 井戸 敏三知事は「本日受賞された3名の方は、先達としてこれまでの体験や培った技術を伝えてもらいたい」と挨拶をされ、「〜荒海（あらうみ）を ものともせず

に 漁人（すなどり）が 瀬戸内日本海と活躍す」とした短歌を贈られました。また、受賞者を代表して瀨本様から謝辞がありました。その後、大輪田塾13期生4名の紹介され、今後の抱負を語られました。福田一義副理事長（JF神戸市）の開宴挨拶に始まった祝賀会では、大輪田塾13期生4名も紹介され、今後の抱負を語られました。その後、大輪田塾13期生4名の紹介され、今後の抱負を語られました。福田一義副理事長（JF神戸市）の開宴挨拶に始まった祝賀会では、大輪田塾13期生4名も紹介され、今後の抱負を語られました。



大輪田塾13期生 左から、岡田京大（JF坊勢）、布施達也（JF神戸市）、土井祐介（JF明石浦）、吉岡力男（JF但馬）



左から、東根理事長、田沼会長、濱野展弥様、播磨孝次様、瀨本晋一様、瀨本裕子様、井戸知事



# JF兵庫漁連のり加工工場竣工

JF兵庫漁連が姫路市白浜町の妻鹿漁港に建設を進めてきた、「兵庫県のり加工センター」が完成し、1月13日（土）に関係者へ施設披露されました。

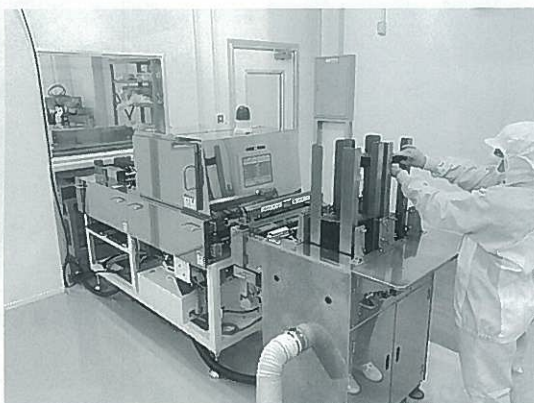
その後、場所を姫路駅前のホテルに移し、竣工祝賀会を開催しました。祝賀会では、JF兵庫漁連 田沼政男会長より当センター完成に携わられた関係者、県下JF・系統団体、ノリ入札指定商社への謝辞と「兵庫県のり」の更なるPRのため努力する」と挨拶があり、田沼会長から、設計・建設の各担当会社へ感謝状と記念品の贈呈が行われました。



来賓として兵庫県農政環境部 藤澤崇夫部長、兵庫県のり入札商組合 松谷晃理事長より祝辞のお言葉をいただいた後、来賓による鏡開きが行われ、小浅商事株式会社 白羽一代表取締役社長、JF兵庫漁連 東根壽副会長の挨拶で閉会となりました。



連続式のばし火入機



味付けライン

のり加工センターが「兵庫のり」の更なる普及と、「安心・安全」な製品づくりの拠点となることが期待されています。



JF兵庫漁連のり加工センター外観

## 《概要》

- 敷地：地番／姫路市白浜町字万代新開甲912-8
- 面積：1668.78㎡(504.81坪)
- 建物：構造／鉄骨造 平屋建て  
延面積 991.9㎡
- 竣工：平成30年1月12日
- 設計監理：株式会社都市・建設設計事務所 アイタック
- 施工：ヒメゴ建設株式会社



## 第42回淡路のり品評会開催!! 優秀品24点が選ばれました

(一社)淡路水交会(東根 壽会長)主催による淡路のり品評会が、2月2日(金) 淡路水産センター(洲本市)で行われ、報道陣が集まるなか優秀品24点が選ばれました。42回目となるこの会は、生産者の意識の向上と生産技術の研鑽を図る目的で毎年開催されており、12月上旬から

1月上旬までに淡路島内で生産された乾のりについて審査を行うものです。

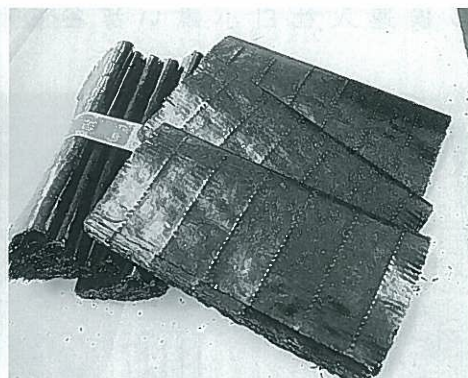
系統団体・県洲本農林水産振興事務所の関係者ら10名の審査員が、応募のあった78点の中から第一次審査で選ばれた50点を対象に、色・艶・味などを基準に審査を行いました。今年も、例年より良い出来栄のノリが出揃ったため、会場では審査員らが頭を悩ませていました。

審査の結果、選ばれた優秀品24点は次のとおりで、最上位の兵庫県知事賞は小三水産(JF一宮町)が受賞しました。(別表参照)

なお、今回も出品されたノリはすべて味付け加工して、福祉施設等に無料配布することになっています。



どのノリも品質は良く、難しい審査に



兵庫県知事賞を受賞したノリ

### 第42回 淡路のり品評会審査結果表

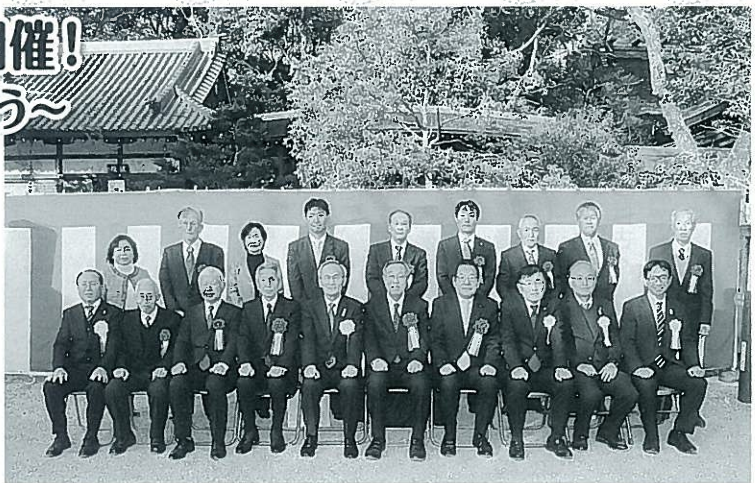
(敬称略)

賞の区分	漁協名	経営体名	代表者名	賞の区分	漁協名	経営体名	代表者名
兵庫 県 知 事 賞	一宮町	小三水産	磯部 富造	兵庫 県 漁 業 共 済 組 合 長 賞	一宮町江井	魚住水産	魚住 修
兵庫 県 議 会 議 長 賞	育波浦	柳川水産	柳川 高広		一宮町	上容水産	上田 純正
兵庫 県 淡 路 県 民 局 長 賞	育波浦	桑名水産	桑名 幸充		浅野浦	河野水産	河野 讓市
兵庫 県 漁 業 協 同 組 合 連 合 会 長 賞	浅野浦	森水産	森 行啓	兵庫 県 J F 共 済 推 進 本 部 長 賞	一宮町江井	亘水産	東條 孝彦
兵庫 県 立 農 林 水 産 技 術 総 合 セ ン タ ー 所 長 賞	湊	三共水産	山形和三郎		富島	瀬戸内水産	西條 利幸
兵庫 県 淡 路 県 民 局 洲 本 農 林 水 産 振 興 事 務 所 長 賞	一宮町江井	河野水産	河野 崇起	一宮町江井	因水産	大塚 智数	
島 内 市 長 賞	洲本市長賞	五色町	大橋水産	大橋 盛夫	室津浦	栄福水産	連 勝也
	淡路市長賞	一宮町江井	塩田水産	塩田 真規	森	丸金水産	森 義政
	南あわじ市長賞	南 淡	北西水産	北本 勉	富島	福吉水産	西條 和明
な ぎ さ 信 用 漁 業 協 同 組 合 連 合 会 兵 庫 県 運 営 委 員 長 賞	育波浦	柿本水産	柿本 幸久	一 般 社 団 法 人 淡 路 水 交 会 長 賞	五色町	鯛中水産	鯛中 秀樹
	森	源吉水産	岡田 桂昌		森	音蔵水産	森 祐三
	育波浦	内海水産	内海 春樹	一宮町	丸石水産	石上 敏弘	



# 第55回 淡路農林水産祭 開催!

～寒空のなか大勢の人で賑わう～



1月15日(月)、淡路島の豊作豊漁を祈願し、農林水産業の振興を目的とした淡路農林水産祭が淡路市多賀の伊弉諾神宮にて開催されました。式典では、今年一年の豊作と豊漁を祈願する「農林水産物豊穰豊漁祈願祭」が系統団体や行政機関の代表者等が参加するなか執り行われました。また、引き続き行われた式典では農林水産功労者として、資源増大事業や市内水産振興に貢献された北濱 紀義

氏(JF湊)、漁協合併や市場統合に尽力された坂 賢治氏(JF津名)、ワカメ種苗の自家採苗技術の確立に尽力されている亀井 一明氏(JF南あわじ)の3名や農業関係の功労者計12名が表彰されました。農林水産物等コンクール水産加工品(のり)の部では、JF育波浦 桑名水産に知事賞(金賞)、JF森 大草水産に議長賞(金賞)がそれぞれ授与されました。

会場では島内各地で生産された農林水産物の販売・展示が行われ、(一社)淡路水交会は八モ、アナゴなどの天ぷらや、ノリ、ヒジキなどの水産加工品を販売したほか、淡路地区農漁村女性組織連絡会は毎年恒例の淡路の伝統料理「ちよぼ汁」を振る舞い、来場者が長い行列を作るなど会場内は賑わいをみせていました。

## 【当日、表彰を受けられた方】(敬称略)

	氏 名	所 属
農林水産功労賞	北濱 紀義	JF湊
	坂 賢治	JF津名
農林水産功労賞(広域)	亀井 一明	JF南あわじ
金賞(知事賞)	桑名水産(桑名 幸充)	JF育波浦
金賞(議長賞)	大草水産(大草 義美)	JF森



稚魚放流の様子

## 南あわじ市水産祭り ～地元魚をPR～

南あわじ市周辺の海で獲れた新鮮な水産物を味わう「南あわじ市水産祭り」が1月28日(日)同市の福良漁港で行われ、多くの来場者で賑わいました。

このまつりは、市内の5JFでつくる南あわじ市水交会と同市水産振興課が協力し、地域住民に地元魚の美味しさを知ってもらおうと平成17年から実施しており、毎年5JFの持ち回りで続けられています。新ワカメのしゃぶしゃぶ・タッチウオの天ぷら・イカの天ぷら・フグの刺身など、各漁協が自慢の産物を提供す



賑わう会場

る振る舞いコーナーには長い行列が続き、準備された品はなくなりました。会場では、豊漁・海上安全祈願行事、稚魚放流、紅白餅まきなどが行われ、大盛況のうちに終わりました。



里・海協同活動〜明石市かいぼり〜



1月20日(土)、明石市二見町東二見の新池で、栄養分放流のための泥のかき出しとため池の水質浄化やメンテナンスを同時に行う「かいぼり」が行われ、明石市漁業組合連合会や農業関係者、県、市職員など約50名が参加しました(主催・東二見ため池協議会 安井匡敏会長)。

かいぼりは古くから播磨地域をはじめ淡路島でも行われていますが、近年はため池管理者の高齢化や人手不足等でその頻度も落ちています。



そこで農業者・漁業者・地域住民など様々な分野の人が、里・海協同活動として「かいぼり」取り組んでいます。

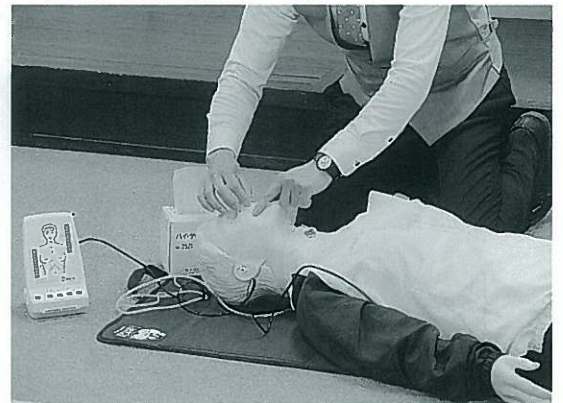
消防用ポンプの水圧を利用し、池底の泥をかき混ぜながら作業を行い、通常の水路からの放流の他に排水用ポンプも導入し、より多くの栄養豊富な泥水が川へ放流されました。

この活動を通じ、多くの人々に海や漁業について学んでいただき、豊かな海の再生に繋がることを期待します。

大型船シミュレーター研修を実施  
〜漁業者らが参加し、海技大学校で開催〜

国土交通省神戸運輸監理部、独立行政法人海技教育機構海技大学校(芦屋市)が主催する安全運航講習会は、平成22年から毎年、イカナゴ漁期前のこの時期に安全運航の意識を高めてもらおうと開催されています。8回目となる今年は、1月23日(火)同大学校内で開催され、明石海峽付近で操業するJF組合員、職員をはじめ系統団体から参加した約20名は、海難事例の解説、CPR(心肺蘇生法)の講習、大型船の動力性能体験について学びました。

最初に行われた同校岩瀬潔教授の講演「最



救命救急講習

近の小型漁船の海難事例から」では、実際に起こった事故事例の解説や2月から義務化されるライフジャケット着用の必要性等について話されました。

CPRとAED使用法を学ぶ「救命講習」では、同校山本一誠教授から、一時救命処置の重要性や処置の流れの解説に加え、手順について実演を行いました。

大型船ブリッジを忠実に再現したシミュレーター講習では、参加者が順番に舵を持ち、神戸沖から明石海峽大橋を通過するまでの体験を行いました。

途中、前を横切る漁船が船の前方で死角に入ったところで、大型船・漁船の双方の視点に画面を切り替えて距離感の違いも体験し、大型船側から見た光景との差に驚いたようで漁業者からは「このくらいの距離まで接近することはある。大型船は周りが見えにくく曲がらない事がわかった。明日からはこちらから避ける」と言われていました。



シミュレーター体験を行う参加者



# 平成30年度 兵庫県漁村子弟育英生募集!!

(一財)兵庫県水産振興基金

兵庫県水産振興基金では平成30年度育英生を次のとおり募集します。

## 1 応募資格

- ① 県下の漁業協同組合又は水産系統団体に所属する組合員又は職員の「子弟」及び「遺族」であり、高校又は大学等に在学（入学予定を含む）し、所属漁協・団体の長が育英生として適当と認めた方
- ② ただし、日本学生支援機構等から奨学金を受けている方は、本基金の育英生になることができません。

## 2 貸与金の額

学 別	貸与月額	
大 学 生	30,000円	
高校生	通学生	20,000円
	寄宿生	25,000円

## 3 申込方法

所属漁協を通じて「漁村子弟育英生申出票」、「貸与申込書及び添付書類」を提出してください。

提出期日	漁村子弟育英生申出票	平成30年3月30日（金）
	貸与申込書及び添付書類	平成30年4月27日（金）

## 4 育英生の採用決定

本基金選考基準により審査のうえ採否を決定し、6月中旬頃に所属漁協を通じて連絡します。

## 5 育英資金の貸与方法

所属漁協を通じて、前期分・後期分をまとめてそれぞれ4月・10月に貸与します。  
(ただし、初年度前期分は7月に貸与)

## 6 貸与金の返還方法

- ① 貸与金は無利息とし、貸与期間終了（卒業）後、1年間据え置き2年目から返還していただきます。
- ② 返還期間は、貸与金額に応じて返還開始から5～10年間です。

## 7 その他

漁船海難遺児に対しては、本基金の事業とは別に、兵庫県漁業協同組合連合会が事務局となって取り扱っている有利な育英制度がありますのでご注意ください。

## 兵庫県姫路総合庁舎改修工事に伴う事務所仮移転のお知らせ

兵庫県姫路総合庁舎の改修工事に伴い、姫路農林水産振興事務所が仮庁舎へ移転します。

**移 転 先**：姫路市東延末3-12 姫路白鷺ビル5階

※電話番号、FAX番号の変更なし。

**業務開始日**：平成30年2月19日（月）（詳細は次号にてお知らせします。）



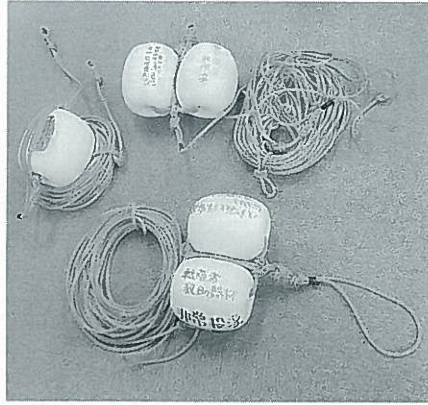
# 非常投浮（簡易救助器具）の

## 説明会開かれる（但馬）

『救える命は必ず救いたい！』

操業中の漁船からの海中転落者をいち早く救助することは、予想外に難しく、漁業者にとって課題でもありました。

これらの対策として、但馬地方では試行的に救命浮環を増設した底引き網漁船が出現するなか、このたび香住海上保安署による簡易救助器具の説明会が行われました。



『非常投浮』と名付けられた簡易救助器具

1月18日に香住漁港西港の但馬漁協本所前で船主、漁協職員ら約80名が、2月1日には浜坂漁港の浜坂漁協本所前で約50名が参加して、それぞれ作成経緯、作り方の説明と実際に投てき実演が行われました。

この非常投浮は、宮城県気仙沼を基地とするさんま棒受け網漁船第十一



JF但馬職員の投てき

光洋丸の漁労長を務める千葉茂喜氏が考案したもので、釧路漁港（北海道）に入港した際に訪ねてきた海上保安官に対して同氏が普及を依頼したことに端を発し、その後、八戸海上保安部（青森県）が普及活動を開始していることが、同じく転落者救助にかかる海難防止活動に取り組んでいた香住海上保安署（兵庫県）に伝わりました。

そして、早速但馬地域の漁業関係者を対象にした説明会と実演展示が行われたもので、参加者は興味深く説明に耳を傾けていました。



但馬漁協

非常投浮は、漁業で使用している浮子（アバ）と7ミリ程度の細いロープだけで簡単に作成することができ、安価であり、また、救命浮環の飛距離がせいぜい5メートルであるのに対し、



浜坂組合員の投てき

20〜30メートル先まで飛ばすことができることが利点で、行き脚がある漁船からの転落者救助に効果的であることが実証されました。

両日の説明会においては、海上保安官による投てき実演のあと、漁業関係者はじめ、兵庫県但馬水産事務所、救助機関である消防、警察職員も実際に「非常投浮」を投げてみて、それぞれ「救命浮環」との違いなどを体験していました。

実際に投てき体験をした船主からは、「こういうのが欲しかった。早速作って漁船に備えておく。救える命が増えると思う。」などの感想が寄せられました。

早速基地岸壁などに備え置く計画が浮上している漁協支所があるなど、今後順調に普及していくことが期待されます。（文：香住海上保安署）



浜坂漁協





# 大津波警報・津波警報発表時の船舶交通の規制について

海上保安本部交通部  
航行安全課からのお知らせ

～南海トラフ巨大地震等により津波警報が発表された場合は～  
海上交通安全法に基づき明石海峡、友ヶ島水道、鳴門海峡に  
船舶交通の規制(航行禁止)を実施します。(詳細裏面記載)

- ・津波の潮流により、明石海峡、友ヶ島水道、鳴門海峡は船舶にとって大変危険な状態になります。
- ・大阪湾内の推奨避難海域は避難船舶で大変混雑することが予想されます。

## 大阪湾における船舶の避難手順(イメージ)



### ①各港の勧告による避難

大津波警報・津波警報発表と同時に各港にて港外避難の勧告が発出されます。

### ②大阪湾外への避難

津波到達時予想時刻までに明石海峡または友ヶ島水道を通過できる場合は大阪湾外へ避難して下さい。

### ③推奨避難海域への避難

津波到達予想時刻までに大阪湾外へ避難が難しい場合は推奨避難海域へ避難してください。

### ④船舶交通規制の実施

津波到達予想時刻をもって、明石海峡、鳴門海峡、友ヶ島水道の航行を禁止します。

## ■大阪湾における避難船舶の留意事項

- (1) 津波到達予想時刻までに明石海峡又は友ヶ島水道を通過できる場合は大阪湾外(播磨灘、紀伊水道)へ避難してください。
- (2) 津波到達予想時刻までに明石海峡又は友ヶ島水道の通過が難しい場合は、淡路島東方沖の推奨避難海域へ避難してください。
- (3) 推奨避難海域へは他の避難船舶の動静に十分注意して航行してください。
- (4) 推奨避難海域では小型船は淡路島寄りに、中・大型船は大阪湾中央寄りに避難してください。  
※小型船の港外避難を推奨するものではありません。

- ◎国際VHF ch 16を聴守して下さい。
- ◎AISメッセージを確認して下さい。
- ◎乗員の安全を最優先に行動して下さい。



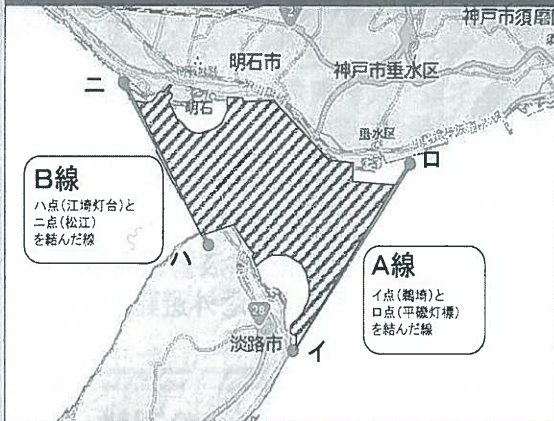
【問合せ先】  
第五管区海上保安本部  
交通部航行安全課  
電話 078-391-6551



# 海上交通安全法適用海域における交通制限

## 明石海峡の交通制限海域

[ A線とB線間の海上交通安全法適用海域 ]



### 《交通制限の開始時刻》

気象庁から発表された大津波警報又は津波警報に伴う

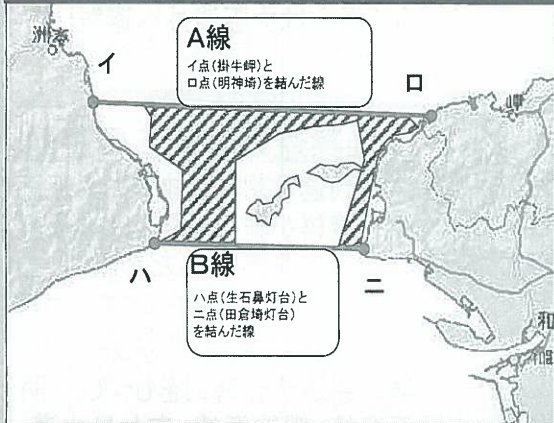
「神戸市の津波到達予想時刻の10分前」

### 《交通制限事項》

- ・船舶は定められた海域を航行してはならない。
  - ・定められた海域内を航行する船舶は直ちに同海域から出域しなければならない。
- (漁船、プレジャーボートを含めた全ての船舶)

## 友ヶ島水道の交通制限海域

[ A線とB線間の海上交通安全法適用海域 ]



### 《交通制限の開始時刻》

気象庁から発表された大津波警報又は津波警報に伴う

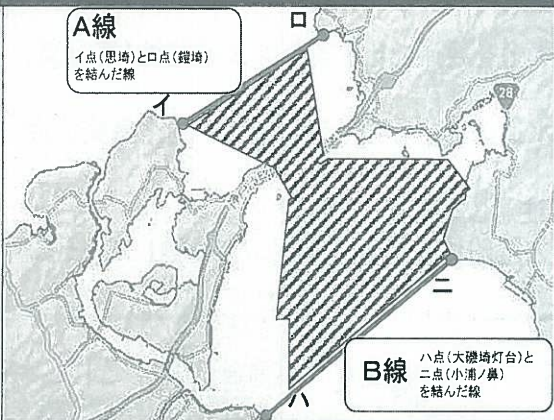
「淡路島南部への津波到達予想時刻」

### 《交通制限事項》

- ・船舶は定められた海域を航行してはならない。
  - ・定められた海域内を航行する船舶は直ちに同海域から出域しなければならない。
- (漁船、プレジャーボートを含めた全ての船舶)

## 鳴門海峡の交通制限海域

[ A線とB線間の海上交通安全法適用海域 ]



### 《交通制限の開始時刻》

気象庁から発表された大津波警報又は津波警報に伴う

「淡路島南部への津波到達予想時刻」

### 《交通制限事項》

- ・船舶は定められた海域を航行してはならない。
  - ・定められた海域内を航行する船舶は直ちに同海域から出域しなければならない。
- (漁船、プレジャーボートを含めた全ての船舶)

適用法令：海上交通安全法 第26条第1項

罰 則：海上交通安全法 第40条第2号（3月以下の懲役又は30万円以下の罰金）



## JA女性営農指導員によるプロジェクト 統一ユニフォーム作成や 他県との意見交換会を実施

JAグループ兵庫

JA兵庫中央会は、女性営農指導員の機能発揮ならびに活性化を目的に、「JA女性営農指導員によるプロジェクト検討会」を28年度から開催し、JAみのり、JA兵庫南、JA兵庫西、JAハリマ、JAたじま、JAあわじ島の女性営農指導員12人が参加している。

検討会の中で、モチベーションアップと機能性の向上につなげるためのユニフォーム作成の提案が出たことをきっかけに、JA全農兵庫の協力のもと、昨年10月に統一ユニフォームを作成した。昨年末には、ユニフォームを着用し「イオン神戸南」で特産品をPRする「兵庫県産フェア」を開催した。試食コーナーの設置やレシピ等の配布で、6JAの特産品23品目をPRした。

また、2月には、本県と同じく女性営農指導員のプロジェクト活動を行っている広島県と、交流および相互研鑽を目的とした意見交換会を、JA兵庫南の6次産業化拠点「にじいろふあ〜みん」で実施した。広島県の6JA等7人、兵庫県の6JA12人の計19人の女性営農指導員が参加した。当日は、施設内の視察を行った後、各県の取り組み内容をはじめ、直売所の品揃え対策や6次産業化等について活発な意見交換を行った。また、今後の両県の連携についても、前向きな提案が複数出された。参加者からは、「今回の意見交換で、抱えている課題や取り組むべき方向性は同じだと分かった。これをきっかけに、ぜひ両県の交流を継続し、共に取り組みを模索していきたい」との声が上がった。



広島県の女性営農指導員との交流

<http://ja-grp-hyogo.ja-hyoinf.jp/>

## 新年の決意新たに 「新春トップセミナー・ 賀詞交換会」を開催

1月6日(土)、兵庫県民会館において「新春トップセミナー・賀詞交換会」を開催しました。兵庫県から5人の方々をお迎えし、会員生協・団体の役員と職員、共栄火災海上保険株式会社をはじめ、44人の方々にご参加いただきました。

新春トップセミナーでは、木田 克也 会長理事の開会挨拶に続き、兵庫県知事 井戸 敏三様からご挨拶をいただきました。その後、奈良女子大学生活環境学部生活文化学科 専任講師 青木 美紗氏から「協同組合の役割と今後の展望」についてご講演いただきました。「一昨年ユネスコ文化遺産登録された協同組合は、市民による生活を追求する組織であり、食糧・環境・エネルギー・つながりなど現代のあらゆる社会問題を解決できる可能性を持っている、役員、職員がその価値や役割を語り、説明できることが大切」と話され、会場の参加者は熱心に聴き入りました。

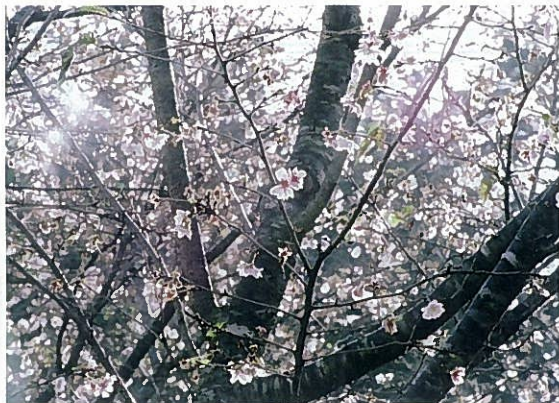
その後、開催された賀詞交換会には、兵庫県の消費者行政のご担当の方々にもご参加いただきました。木田 克也 会長理事の挨拶に続き、ご来賓を代表して兵庫県政策創生部長 山口 最丈様のご挨拶と乾杯のご発声で和やかに会がスタート。日頃からお世話になっている行政の皆様と会員生協・団体の皆様、それぞれに賀詞交換を通じて交流を深めました。



新春トップセミナー

<http://www.coop-hyogo-union.or.jp/>





# 旬に想う

写真と文  
遊方子



## 漢字は怖い

◆漢字の成り立ちを知ると、意外に怖い意味を秘めた字が多いのに驚かされる。「道」という字に、異族の人の首を刎ねて、それを手に持って進む意味があり、首が敵地の悪霊を祓ってくれる呪具になったとある。「取」は戦場で倒した敵から耳を切り取る意だという。「羊」が古代中国の神事では重要な動物だったため、「義」は羊を鋸で挽いて儀式に供えた形。轍の旧字「轍」に切られた羊の足を表わす部分が見られる。こうした意味を理解しつつ漢字に親しむと、体系的な繋がりも理解し易く、目からウロコの感で怖い漢字にも親しみが湧く。

◆辛(シン)は、入れ墨をする時の墨溜めがある針を表し、刑罰のために此れを取り込んだ字が多い。「童」は罪を犯した男の、目の上に入れ墨をする形を表す。犯罪者は、髪を短くカットし子供と同じ形だから《わらべ》の意になる。童謡とは奴隸人の作業歌で、本来は呪いを秘めた怖い歌なのだ。「妾」は女性が罰を受け、入れ墨した形だという。究極の怖い字は「鼎」の旧字「縣」だ。行き倒れた死者の怨霊を鎮めるため、首を逆さまに紐で吊るした形でカケルという意になる。のちに縣が行政の意味で使われ、カケル意には「懸」が作られた。

◆古代文字「文」は、人の正面形の胸にあたる所に「×」や「V」を描いた、文身(入れ墨)を意味している。文身には二通りあり、刑罰の針で傷をつける入れ墨と、儀礼的な目的で朱を使って一時的に手描きし、外部からの邪霊を防ぐお守りとした形がある。「産」の旧字は、文・尸・生から成っており、生まれた子供を悪霊から守るため、額に文字を書いた事象を表している。「彦」も「顔」も旧字には文が使われ、元服や成人として儀礼的に美しく文身を描いた事が判るのである。旧漢字にムダは全く無い。今、普通に使う「常用漢字」は省略したり形を変えてあるが、意図不明の行為で大いに間違った施策と思えて来る。

◆「犬」も神の生け贄に捧げられた動物で、「獄」は言の両側に犬二匹を表わし、被告と原告が提出した犠牲犬により裁きを受ける形だそう。牢獄の意は後で出来たらしい。犬から「」を省く字が多くなり、常用漢字では原義が判らなくなっているが、戻・突・器、全てが犬を殺害し悪霊を祓うために埋めた形をとる怖い漢字といえる。戦後、何の理由からか字形を改定「当用漢字字体表」を拵えた。そのため字義が判り難くなったものが実に多い。一体誰のせいなのかと強い憤りさえ覚える。此の稿は、白川静氏の偉大なる研究に負うところ大で、氏へ深い畏敬の念を表し、漢字の楽しさの教えに多謝するものである。

## 大輪田塾だより

### 「漁船法について」と「コープまぐべのとれびち活動について」

1月30日(火)に大輪田塾が開講されました。

第一部の「漁船法について」では、兵庫県農政環境部 農林水産課 米澤 孝康氏より、漁船法の内容や漁船登録、総トン数や登録番号の船体への表示など事例をまじえ説明されました。

第二部の「コープまぐべのとれびち活動について」では、活動内容、産地交流会と普及活動の事例などについて説明されました。また、当活動の進捗状況や新規商品へのチャレンジなど、今後の活動についても話されました。



とれびち活動についての講義の様子



漁船法の講義の様子